

第5章 計画の実現に向けて

都市づくりや地域づくりの実現に向け、
市民との連携のあり方や取り組みなどの方向性を明らかにします。

この章の内容

- 5－1 本章の役割
- 5－2 基本的な考え方
- 5－3 実現に向けた取り組み

5-1 本章の役割

都市計画マスタープランは、中長期的視点に立った将来的な土地利用や都市基盤施設整備等の基本的方針を示すものであり、都市全体の総合的かつ一体的な都市づくりを計画的に進めるための指針となるものです。

これまでに示した全体構想や地域別構想を実現していくためには、行政のみならず、市民や市民活動団体、事業者や大学等の教育・研究機関といった多様な主体が理解・協力し合い都市づくりを推進していく相互連携による都市づくりが重要です。

また、本計画に沿って、計画的な都市づくりを進めるうえでは、市域を越えた周辺自治体等との広域的な連携や市内部の分野間相互の連携も必要となります。

本章では、これら連携による都市づくりのためのそれぞれの役割と取り組みなどの方向性を明らかにするとともに、行政の行う施策の推進にあたり、広域的な連携や市内部の分野間連携、或いは、計画を実現していくための進行管理のあり方を明らかにしていきます。



夏の交通安全教室（東金市青少年相談員連絡協議会）



協働事業による公園清掃活動（日吉台西区）

5-2 基本的な考え方

1. 市民参加等による都市づくり

本マスタープランでは、2040年（令和22年）を目標年次として都市づくりの理念と目標を掲げ、将来都市構造や都市づくりの基本方針、そのための取り組み内容等について示しました。

今後は、2040年（令和22年）を見据えて、この構想の実現に向かって様々な取り組みを積み重ねていく必要があります。

安心して暮らせる地域社会を創り上げていくためには、行政のみならず、地域住民や事業者等の多様な主体が都市づくりの目標を共有し、それぞれが適切な役割分担の下に協力し、相互連携による都市づくりが重要であり、そのための取り組みや様々な支援を推進していきます。

2. 広域的な連携

土地利用規制や道路整備の連続性、多様化する住民ニーズや拡大する生活圏への対応、地域の活性化に向けた観光連携等の地域振興や地域の魅力づくり等、市域を越えた課題に対応するため、国・県や周辺自治体との広域的な連携による都市づくりを推進していきます。

3. 分野間連携

都市計画マスタープランに基づく都市づくりにおいては、都市計画のみならず、関連する施策（産業、交通、環境、防災等）とも連携を図りながら実施していくことが必要であり、市内部における横断的な取り組みや情報共有、各分野における個別計画の適切な運用と見直しを推進していきます。

4. 進行管理

都市計画マスタープランは中長期的な方針であることから、都市づくりの進捗を適切に管理し、効率的で実効性のある進行管理を行うことが重要です。そのため、総合計画と連動した、都市経営の観点を踏まえた横断的な進行管理を行います。

また、本市を取り巻く社会情勢の変化への対応や上位・関連計画の改定などに合わせた内容の評価を行い、大きな乖離が生じた場合は、その内容を検証した上で必要に応じて見直しを検討していくこととします。

5-3 実現に向けた取り組み

1. 市民参加等による都市づくりの推進

本計画の実現に向け、市民や市民活動団体、事業者、大学等の教育・研究機関、行政等、多様な主体が協力し、官民連携のもと、それぞれの立場から積極的に都市づくりの取り組みに関わっていくことが重要です。

都市づくりの理念や目標、将来の方向性を共有し、行政主導ではなくそれぞれの主体が役割を果たしながら、市民参加による都市づくりを推進します。

(1) 市民の取り組み

【市民の役割】

- ・市民とは、市民個人、市民活動団体のことをいいます。
- ・市民は、地域のコミュニティの一員として、都市づくりへの理解を深め、地域課題を解決し、都市の魅力や活力を維持・向上するよう、自発的・主体的に都市づくりに取り組むとともに、行政の実施する都市づくり施策に積極的に参加し、協力することが必要です。
- ・市民個人は、地域課題の解決や地域の価値の維持・向上に向けて、自発的・主体的に都市づくり活動団体を組織し、持続的な都市づくり活動に取り組むことが期待されます。
- ・市民活動団体は、地域課題の特性やテーマ性に応じて、相互に連携・協力し、広範な地域活動へ展開することが期待されます。

【都市づくり意識の向上】

- ・連携による都市づくりを進めるためには、都市づくりに関する情報を共有することが重要になります。市のホームページや広報紙、SNS等、さまざまな媒体により、都市づくりに関する情報を積極的に収集するとともに、都市づくりに対する意識の高揚に努めます。

【都市づくりへの参加】

- ・個々の計画づくりや施設整備等を実施するにあたって開催される説明会や公聴会、アンケート調査、ワークショップ、パブリックコメント等へ積極的に参加し、改善点や提案等について意見交換を行う等、都市づくりに関わっていきます。

- ・自治会、地域コミュニティ団体等の都市づくり活動や道路沿道の緑化、美化活動等の自主的な活動への参加、自分たちのまちをよくするためのルールづくりを検討する等、自らできることを積極的に進めていきます。
- ・個人や団体のネットワークを育み、地域の課題を自ら解決していくコミュニティの形成を目指します。

【都市づくりを支援する制度等の効果的な活用】

- ・地域住民の合意に基づいた地区計画※や都市づくりに関する協定等を定め、良好な環境を有する都市づくりを目指します。
- ・地域社会活動への支援や協力に対する制度を積極的に活用し、暮らしやすい環境づくりに向けた地域の都市づくり活動に取り組みます。

(2) 事業者の取り組み

【事業者の役割】

- ・事業者とは、東金市において事業活動を行う事業所、開発事業や建築行為等を行う事業の主体、大学等の教育・研究機関をいいます。
- ・事業者は、自らが行う事業が都市や地域に大きな影響を与えているという自覚と責任を持ち、地域のコミュニティを尊重し、地域の社会や空間に与える影響に配慮しつつ自ら質の高い都市づくりに積極的に取り組むことが必要です。
- ・事業所や事業の主体は、地域社会の一員としての自覚を持ち、都市づくりに理解を深め、事業を通して活力ある魅力的な地域づくりに貢献するとともに、市民や行政との信頼に基づいた協力関係を構築していくことが期待されます。
- ・大学等の教育・研究機関は、専門的知識や人材を活用し、都市づくりに関する調査・研究、市民や行政等への情報発信等を通して都市づくりへの協力・参加することが期待されます。

【都市づくり意識の向上】

- ・行政が発信する情報を積極的に収集するとともに、都市づくりに関する意識の高揚に努めます。
- ・地域社会の一員として、地域活動への参加や都市づくりに協力し、その情報を発信していきます。

【都市づくりへの参加】

- ・事業者は、地域の活動や市民との交流の場に積極的に参加することにより、市民や行政との信頼に基づいた協力関係を築いていきます。
- ・事業所や事業の主体は、自らの事業活動を通じて周辺環境の向上、交通安全への配慮、美しい景観づくり、地域の活性化等に取り組み、市民や行政と連携・協力し、都市づくりに参加します。
- ・大学等の教育・研究機関は、専門的な技術やノウハウ等を活用して都市づくりへ参加するとともに、生涯学習講座の開催や児童・生徒への都市づくり教育の取り組み等により、地域文化形成や都市づくりに関わります。

【都市づくりを支援する制度等の効果的な活用】

- ・都市づくりのルールに基づいた適正な土地利用や施設配置、事業計画に努めます。
- ・事業者への支援制度を活用した新たな事業展開を図り、地域経済の活性化に努めます。

(3) 行政の取り組み

【行政の役割】

- ・行政は、都市づくりの方向性を示し、市民、事業者との協力のもと、総合的かつ効率的な都市づくりを実施していく先導的な役割を担います。
- ・市民や事業者が都市づくりに主体的に取り組む意識を醸成しつつ、それぞれが積極的に都市づくりに参加し、主体的に都市づくりに取り組めるよう支援や機会の充実、必要な情報の提供・共有化に取り組むことが必要です。
- ・多様な主体の特性や活動・事業内容、テーマに応じた都市づくりを総合的・効果的に調整するとともに、自ら都市づくり施策を推進することが必要です。
- ・市内部では、各分野が相互に調整・連携して都市づくり施策を総合的・効果的に連動させ、都市づくりを推進することが必要です。
- ・市域を越えた課題に対する都市づくり施策においては、周辺自治体、国・県との広域的な連携・調整のもと、計画的な都市づくりを進めます。

【都市づくり意識の向上】

- ・市のホームページや広報紙、SNS等、さまざまな媒体による情報発信の充実を図り、都市づくりに興味を抱かせるきっかけづくりに努めます。

- ・都市づくりに関する諸計画の策定、施策の立案などの際には懇談会や勉強会などを開催し、住民や事業者などからの提案や意見をうかがい、都市づくりへの関心を高めます。
- ・都市づくりに関する講座やシンポジウムの開催、図書館等に都市づくりに関する図書を備える等、市民及び事業者の都市づくりに関する意識の向上や人材の育成等を図ります。

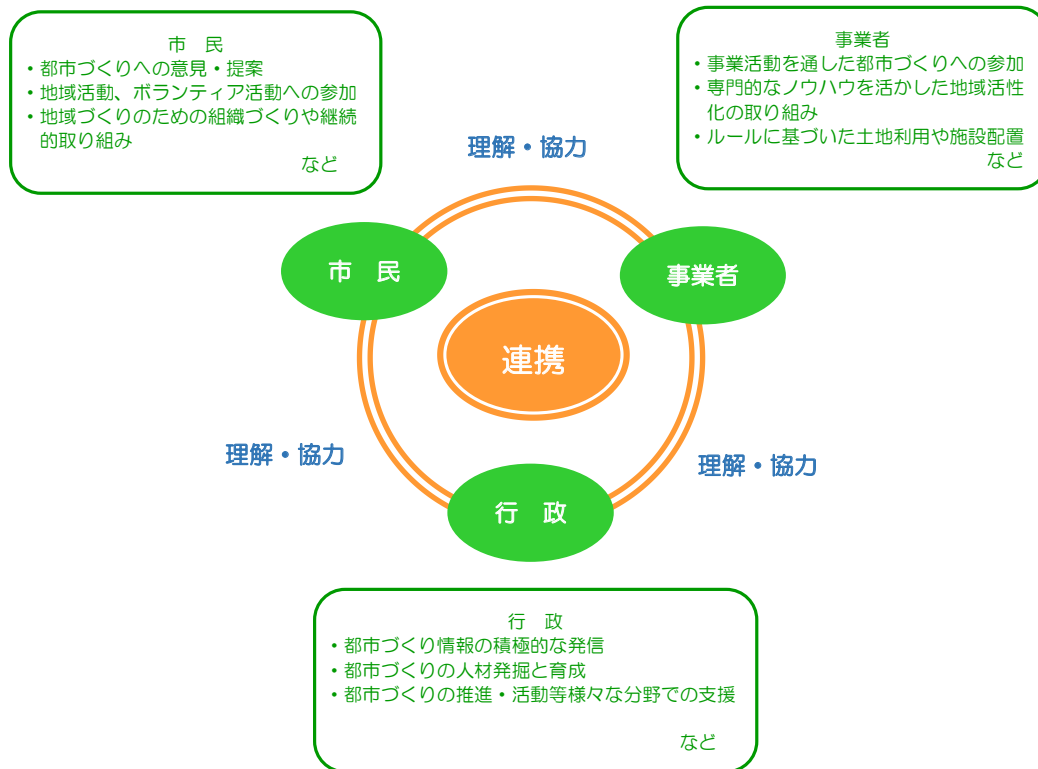
【都市づくりへの参加】

- ・都市づくりへの理解や関心を高め、市民参加型の都市づくりを有効的に進めていくためには、都市づくりの担い手とともに、地域のリーダーとなって都市づくりを牽引する市民の存在が大きな力となります。
- このため、様々なひとを対象に、都市づくりへの参加の機会や情報・研究機会を提供するとともに、学校教育や社会教育の場での都市づくり学習を通じて次世代を担う子どもたちにも興味を抱かせる取り組みを推進していくことにより、「都市づくり」に関心のある人材の発掘・育成を推進します。
- ・都市づくりに対する活動を推進するために、類似する課題を抱える自治会等の地域活動や、景観・環境・安全・安心・福祉・教育等のテーマに沿った多様な活動団体同士の交流機会の場の創出、相互連携の環境形成を推進します。

【都市づくりを支援する制度等の効果的な活用】

- ・自分の住んでいる地域について共通の目的やテーマを持ち、課題や将来のあり方を検討し、きめ細やかな都市づくりを進めることのできる人材や地域のリーダーの育成、地域づくり組織等への支援制度の充実を推進します。
- ・居住環境の改善や商店街の活性化、自然環境の保全等、市民や事業者による都市づくり活動を支援するため、都市づくり協議会活動の促進や都市づくりに関する支援制度の策定に向けた検討を行う等、必要な支援体制や制度の充実を推進します。
- ・都市計画法や建築基準法、改正都市再生特別措置法、空家等対策の推進に関する特別措置法等、都市づくりに関わる法制度や国・県の補助事業等を活用し、適切な都市利用を推進します。
- ・本計画に示した目標・方針が実現されるよう、計画的な土地利用誘導、都市計画決定・変更、立地適正化計画[※]等の多様な制度の活用を検討していきます。

連携による都市づくりのイメージ



2. 関係自治体等との広域的な連携

- 骨格的な道路整備や拠点整備等においては、国・県をはじめとする関係機関や周辺自治体との連携を強化し、役割分担、計画調整、財政的支援等についての理解と協力を働きかけるとともに、連携及び綿密な調整を図り、互いに整合のとれた都市づくりを目指します。
- 既に存在する市域を越えた生活圏への対応や利便性向上、観光連携による回遊性の創出等、都市の枠を超えた広域的な視点から周辺自治体との連携及び調整を図り、都市と都市とが相互に発展する各種計画策定や事業の推進を目指します。

3. 分野間連携の推進

- 都市づくりは、都市計画部門だけではなく、産業、交通、農林、環境、福祉、防災等幅広い行政分野に関係するものです。そのため、行政内部における各分野と調整・連携を図りながら実施していくことが必要であり、本計画を「都市づくりの共通の指針」として活用し、施策単位ごとに、事業の難易度やスピード感などを考慮しな

がらプロジェクトチームの立ち上げや定期的なミーティング等、横断的な取り組みや情報共有を行うことで総合的かつ一体的な都市づくりを推進します。

- ・本計画の策定を踏まえ、各種の分野別計画や関連計画の策定・見直し、事業の実施にあたっては、分野間の連携を強化し、本計画や総合計画との整合性を図りつつ、個別計画の適切な運用と見直しを推進していきます。

4. 計画の進行管理

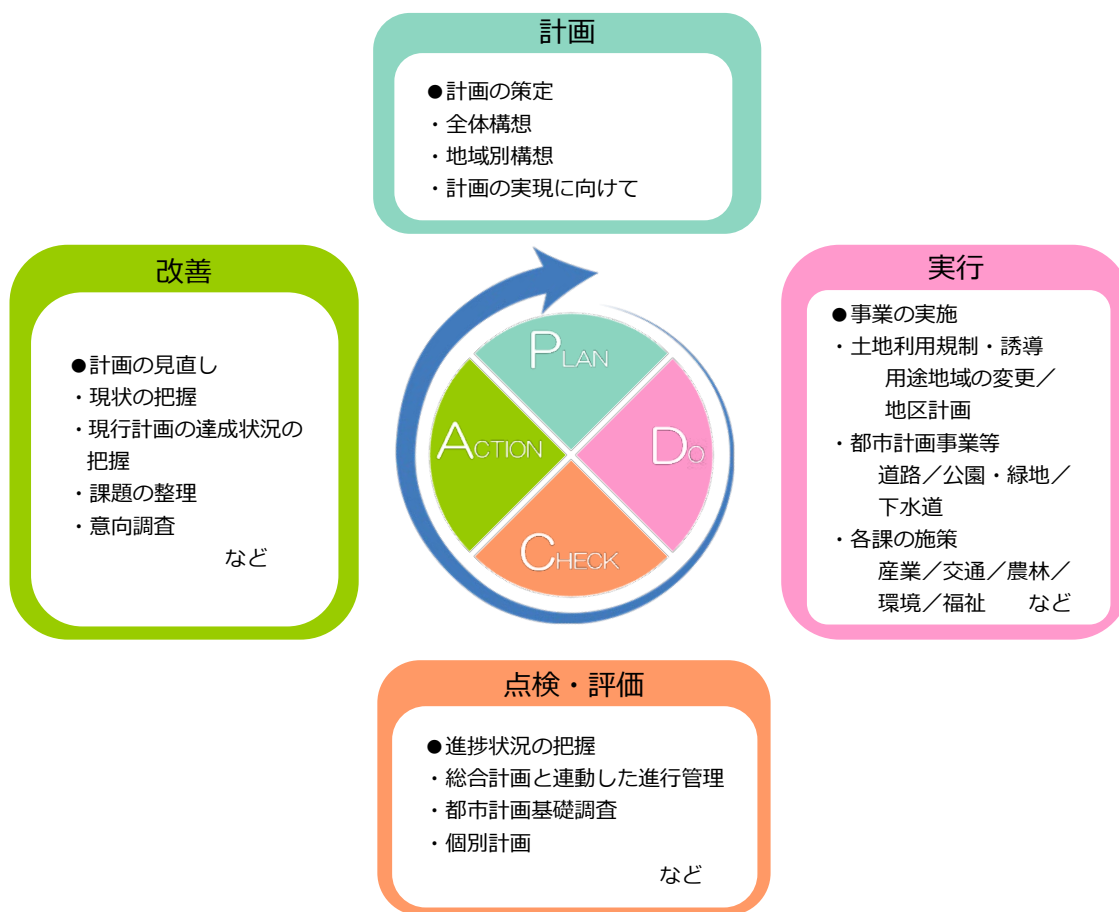
- ・本計画は、20年後の都市の姿を展望しつつ、中長期的な視点に立った都市づくりの基本方針を示すものです。計画に位置付けた施策に基づく都市づくりの進捗状況については、概ね5年サイクルを基本とし、計画（Plan）を実行（Do）に移し、その効果・成果を点検・評価（Check）し、必要な改善策（Action）を講じながら、計画の質的向上につなげるPDCAサイクルによって実効性を高めます。
 - ・庁内関係各課との連携及び調整を図り、総合計画と連動した進行管理を行います。
 - ・合理的な施策の選択や計画的な取り組みにより、限られた財政規模の中で効率的・効果的な成果が得られるように努めます。
 - ・PDCAサイクルに基づいた見直し以外にも、都市計画基礎調査等による定量的なデータや本市を取り巻く社会情勢の変化、上位・関連計画、市民の意向等を検証したうえで大きな乖離が生じた場合には、必要に応じて見直しを検討していきます。
 - ・これらの考え方にに基づき、進行管理の確認の方法として、本計画で位置付けた「都市づくりの目標」に向かって、都市がどのように変化しているかを確認していきます。
 - ・具体的な都市の動向の把握方法としては、第4次総合計画の目標指標や市民アンケートの結果を活用し、評価していきます。また、都市の移り変わりを観察する指標として、都市計画基礎調査や統計調査等を活用していきます。
- （詳細については、巻末の資料集参照）

指標の一覧

都市づくりの目標	都市の動向を把握する指標
都市機能の集積により魅力あふれる東金市	第4次総合計画の目標指標 市民アンケートの結果 都市計画基礎調査や統計調査等
誰もが安全で安心して住み続けられる東金市	
ポテンシャルを活かしにぎわいのある東金市	
子どもや若い世代の未来につなげる東金市	

5-3 実現に向けた取り組み

都市計画マスタープランのPDCAサイクル



総合計画と連動した都市計画マスタープランの進行管理

【総合計画と連動した都市計画マスタープランの進行管理】

